

【自律メッセージ処理の集中化された拡張方法、システム、および装置】

KIK Interactive

①要約：

このアイデアは、チャットボットの運用において専門性の高い回答が必要な場合に、個別のチャットボットに切り替えるシステムを提案しています。特に精神的な問題に対応する際に、適切なチャットボットに接続する仕組みが備えられています。

②目的：

このアイデアの目的は、チャットボットの運用をより専門性の高い回答に特化させ、特に精神的な問題に対応するための適切な情報提供を行うことで、ユーザーのニーズに応えることを目指しています。

③新規性：

この特許の新規性は、チャットボットの運用中に特定のトピックに関する専門性の高い回答が必要になった際、違うチャットボットに切り替えるシステムを取り入れた点にあります。これにより、より適切な情報提供が可能となります。

④独自性：

このアイデアは、チャットボットの運用において独自のシステムを提案しており、精神的な問題に特化したチャットボットを切り替える仕組みを持っている点が独自性を示しています。

⑤経済価値：

このアイデアは、特に精神的な問題に対応するための専門性の高いチャットボットの提供を通じて、医療分野や精神健康ケア分野において大きな経済的価値を持つと考えられます。また、ユーザーのニーズに合った適切な情報提供ができることで、顧客満足度を高め、ビジネスの成長に貢献する可能性があります。